

令和 8 年度 アジア獣医師総合研修及び 普及促進強化事業の研修生が来日

令和 8 年 4 月、本年度の「アジア獣医師総合研修及び普及促進強化事業」に参加する 14 名の研修生が来日しました。本事業は、日本中央競馬会（JRA）の助成を受けて、本会が毎年実施している人材育成プログラムです。

今年度は 11 カ国から 14 名が来日しました。越境性家畜感染症の防疫をはじめとする知識と技能の習得を目指し、国内 13 の獣医科大学で約 1 年間にわたる研修を受講します。滞在中には獣医学関連施設への訪問や学会参加等が予定されており、キャリア形成にも資する貴重な機会となっています。

	研修生氏名	出身	所属等	配属
1	メーガムゲ・アシニ・シャシ カラ・フェルナンド	スリランカ	スリランカ動物生産・衛生局 獣外科医	帯広畜産大学
2	プルシヨットム・カフレ	ネパール	アンナプルナ工科大学 動物科学科獣医学インストラクター	酪農学園大学
3	ハタントール・バットル	モンゴル	国立中央獣医研究所 越境性動物診断・監視研究所 ウイルス学者	酪農学園大学
4	トゥンティター・チャンタワス	タイ	ベット・プロダクツ・グループ 中国・広州部門 技術・マーケティングスーパーバイザー	北海道大学
5	アイジャン・ティナリエヴァ	キルギス	アグロベットアジア社 獣医薬局部門獣医師	北里大学
6	パウィタ・ラワンヤクル	タイ	タイ家畜開発局 疾病管理・獣医サービス局 飼育野生動物及び外来動物疾病予防・管理課 獣医官	岩手大学
7	シーナ・メイ・F・ジュラバー	フィリピン	農務省 第 12 地方支局 地方動物疾病診断研究所 獣医師	東京大学
8	アサ・ヒラリア	インドネシア	南スマトラ州 食料安全保障・畜産局 動物衛生・公衆衛生ユニット 獣医師	東京農工大学
9	モハメド・アシュラフザマン	バングラデシュ	漁業・畜産省 畜産サービス局 獣外科医	麻布大学
10	チャウィーワン・バニ	マレーシア	ヒープ・スーン・ファームینگ社 農場部門 農場獣医師	日本大学
11	カベリ・シン	ネパール	ネパール工科大学 家畜・経営学科 助教	大阪公立大学
12	チョ・ソンウ	韓国	韓国馬事会 馬病管理・検疫チーム アソシエイト	山口大学
13	カモンシー・ブートーン	タイ	タイ第 8 地方畜産事務所 家畜開発局 動物衛生課 獣医官	宮崎大学
14	ウェイン・ミヤツ・ノー	ミャンマー	バホ獣医クリニック 獣医師	鹿児島大学

写真は東京での初期研修後に撮影された集合写真です。

今回は世界獣医師会大会 2026（東京大会）とちょうど時期が重なったこともあり、少し研修期間を伸ばして研修生の皆様にも大会に参加していただきました。

研修生の皆様はすでに各大学に移動しており、各大学での取組が開始されているところかと存じます。

本事業を通じて構築されるフィールドレベルでの人的ネットワークにより、アジア諸国と日本との畜産現場における連携の強化も図っていきたいと考えております。

そのことにより、アジア地域全体の畜産業のレベルが向上するとともに、物心両面でより地域全体の獣医療が豊かになるよう微力ながら努めて参りますので、皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

